

第177回 全経簿記検定試験 上級 一原価計算一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題1 [丸数字は予想配点、合計 62 点]

問1

- (1) 11,200,000 円
- (2) 13,600,000 円
- (3) △ 3,720,000 円
- (4) 7,768,000 円

問2

- (1) 15,700,000 円
- (2) 20,240,000 円
- (3) 120,000 円
- (4) 13,172,000 円

問3

(b)の旧機械を売却し、新機械を購入する 案を採用すべき

(a) 旧機械を使用し続けた場合の正味現在価値

31,300,470 円

(b) 旧機械を売却し、新機械を購入した場合の正味現在価値

35,997,966 円

問題2 [丸数字は予想配点、合計 38 点]

問1 2.4 年

問2 収益性指数が 0.997 なので、

設備投資を [行うべき、行うべきでない] (どちらかを丸で囲む) ㉒

問3 7.85 %

内部利益率が加重平均資本コスト率を下回っている ので、

設備投資を [行うべき、行うべきでない] (どちらかを丸で囲む) ㉒

問4 [常に正しい、常に正しいとは言えない] (どちらかを丸で囲む) ㉒

常に正しいとは言えないを選択した場合、正しくなくなる可能性が生じる事例

数回にわたって投資が行われるなどの理由により、内部利益率が2つ以上存在する場合 ㉖

問5

有利子負債と自己資本の額の時価評価額の構成比を重み付けに使用し、負債コストと株主持分コストの平均コストを計算する。 ㉖